

令和8年度 第2回

竜禅寺小学校 学校運営協議会

令和8年7月23日（木）13時30分～

浜松市立竜禅寺小学校

第2回竜禅寺小学校運営協議会

令和8年7月23日 13:30～15:30：会議室

開会 開催要件(委員の過半数の出席)確認 <司会：高須、記録：中村(朝)>

1 始めの言葉

2 会長挨拶

3 校長挨拶

4 議長の選出

5 前回会議録確認

6 熟議 <議長：中村、記録：中村(朝)>

(1) 各学年の1学期の教育活動について (学年主任)

(2) 1学期末の学校評価と改善策 (教務主任)

(3) グループ別の話し合い

『教育活動の充実及び教職員の業務改善のための、地域人材やボランティアの活用について』 (教頭)

【Aグループ】2年1組

【Bグループ】2年2組

【Cグループ】会議室

7 活動報告 <司会：高須、記録：中村(朝)>

8 連絡 <司会：高須、記録：中村(朝)>

(1) 次回開催 令和8年11月17日(火) 13:15～15:10

(授業参観 13:15～14:00 準備会 13:40～14:10 協議会 14:10～15:10)

(2) // 議長の確認

(3) その他

9 終わりの言葉

閉会

学校運営協議会 名簿

学校運営協議会委員

委員	新井 和美(あらい かずよし)	
委員	高須 道男(たかす みちお)	
委員	柳川 春彦(やながわ はるひこ)	
委員	鈴木 宏幸(すずき ひろゆき)	
委員	北井 実香(きたい みか)	
委員	青島 早苗(あおしま さなえ)	
委員	中村 哲也(なかむら てつや)	
委員	高橋 弘之(たかはし ひろゆき)	
委員	石川 敦史(いしかわ あつし)	
委員	松井 慎太郎(まつい しんたろう)	

学校

校長	谷野 幸代(やの さちよ)	
教頭	平本 智之(ひらもと ともゆき)	
CS担当教職員 (教務主任)	近藤 仁志(こんどう ひとし)	
CSディレクター	中村 朝実(なかむら あさみ)	

浜松市教育委員会

学校・地域連携課	第3回 11/17(火) 出席予定	
----------	-------------------	--

オブサーバー

南部協働センター所長	加藤 晴康(かとう はるやす)	
------------	-----------------	--

第2回竜禅寺小運営協議会 話し合いグループ

グループ	役割	学年	氏名
A		1年	村木 美緒(むらき みお)
		2年	半場 幸香(はんば ゆきか)
		2年	富田 みゆき(とみた みゆき)
		3年	鈴木 大地(すずき だいち)
		4年	藤村 さとみ(ふじむら さとみ)
		5年	加茂 栄美子(かも えみこ)
		6年	鈴木 亮佑(すずき りょうすけ)
	◎司会	級外	村上 麻沙乃(むらかみ まさの)
	○記録	級外	齊藤 由佳(さいとう ゆか)
		委員	高須 道男(たかす みちお)
		委員	北井 実香(きたい みか)
		委員	高橋 弘之(たかはし ひろゆき)
B		1年	鈴木 百恵(すずき ももえ)
		2年	大川 栞奈(おおかわ かな)
		3年	菅 麻美(すが あさみ)
		4年	増井 幹也(ますい みきや)
		5年	中井 洋子(なかい ようこ)
	◎司会	6年	大木 健太郎(おおき けんたろう)
	○記録	級外	近藤 仁志(こんどう ひとし)
		級外	伊藤 クリスティナ 明美(いとう くりすていな あけみ)
		委員	新井 和美(あらい かずよし)
		委員	鈴木 宏幸(すずき ひろゆき)
		委員	中村 哲也(なかむら てつや)
		委員	松井 慎太郎(まつい しんたろう)
C		1年	石塚 智香(いしづか ともか)
		1年	福積 美晴(ふくづみ みはる)
		3年	塩崎 弘治(しおざき ひろじ)
	◎司会	4年	石田 龍平(いしだ りゅうへい)
		5年	渡辺 ハビエル(わたなべ はびえる)
		6年	大場 愛菜美(おおば まなみ)
	○記録	級外	池谷 優実(いけや ゆみ)
		級外	中谷 哲久(なかや てつひさ)
		委員	柳川 春彦(やながわ はるひこ)
		委員	青島 早苗(あおしま さなえ)
		委員	石川 敦史(いしかわ あつし)

令和8年度 1学期 振り返りアンケート結果 数値は、いつもできた・ときどきできたの割合		児童							保護者	教職員	手立 て
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	児童全体	保護者	教職員	教職員
竜 の 子 宣 言	進んで気持ちの良い挨拶をします	98.2	95.7	86.7	94.0	89.5	91.3	92.6	87.0	82.6	86.3
	目標に向かって粘り強く取り組みます	92.7	97.8	80.0	94.0	93.0	91.3	91.5	86.0	86.3	91.8
	思いやりの心を持って行動します	96.3	95.8	93.3	94.0	94.8	93.5	94.6	96.0	95.6	89.4
	安全に気を付けて元気に生活します	96.3	95.8	93.4	96.0	93.0	93.5	94.7	93.0	47.6	100.0
平均		95.9	96.3	88.4	94.5	92.6	92.4	93.3	90.5	78.0	91.9

令和7年度末に考えた手立て

進んで気持ちの良い挨拶をするための手立て・・・挨拶W

目標に向かって粘り強く取り組むための手立て・・・研修・授業の充実

①きよこつと研修・竜禅寺教師塾

②たつのご計算チャレンジ

③体育科の学習において運動の系統性を示し、目標を設定する

思いやりの心を持って行動するための手立て・・・縦割りを意識した取り組み（クラブ・委員会・運動会）

安全に気を付けて元気に生活するための手立て・・・きまり（学習・生活・運動）の共通理解

結果

- ・どの数値もとても高い。
- ・児童・保護者については、どれも9割近い達成率である。
- ・教職員は8割を超えるものが多くある。「安全に気を付けて元気に生活します」が低い。

考察

【進んで気持ちの良い挨拶をします】

児童の「いつもできた」「ときどきできた」を合わせた割合は90%以上の達成である。保護者・教職員も80%以上の達成率である。挨拶運動協力校の取り組みの1つである「挨拶W」の実施も一定の成果を上げていると考えられる。今後は、さらによりよくするために何ができるのか考えていきたい。

【目標に向かって粘り強く取り組みます】

児童の「いつもできた」「ときどきできた」を合わせた割合は90%以上の達成である。保護者・教職員も85%以上の達成率である。昨年度から継続の「ちょこつと研修」や今年度からの「たつのご計算チャレンジ」も一定の成果を上げていると考えられる。今後は、日々の授業の充実が不可欠である。そのために学年として具体的に何ができるのか考えていきたい。

【思いやりの心を持って行動します】

児童の「いつもできた」「ときどきできた」を合わせた割合は90%以上の達成である。保護者・教職員も95%以上の達成率である。昨年度から毎月行ってきたSST（ソーシャル・スキル・トレーニング）が一定の効果を上げていると考えられる。今後は、縦割り活動を様々な場面で取り入れながら、学級・学年・委員会等で「思いやりの心」を育成していくために何ができるのか考えていきたい。

【安全に気を付けて元気に生活します】

児童・保護者の「いつもできた」「ときどきできた」を合わせた割合は90%以上の達成である。しかし、昨年同様に【安全に気を付けて元気に生活します】については、児童・保護者と教職員の捉え方に大きな開きがある。年度当初の決まりの共通理解は大変良いものであった。今後は、教職員間で何ができていないのか、そのために具体的に何をするのかを話し合っていきたい。

2学期に向けて

- ①挨拶Wをよりよくするための工夫（生徒指導・いじめ対策委員会で検討）
- ②授業の充実について（夏季研修の教育課程編成&学年研修で検討）
- ③思いやりの心を育成するための手立て（夏季研修の教育課程編成&学年研修で検討）
- ④ルールや決まりの確認と具体的な取り組み（生徒指導・いじめ対策委員会で検討）

令和８年度 第１回 竜禅寺小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和８年４月２３日（木） １３時１５分から１４時４５分まで
- 2 開催場所 竜禅寺小学校 会議室
- 3 出席委員 新井 和美、高須 道男、柳川 春彦、中村 哲也、松井 慎太郎
高橋 弘之、北井 実香、青島 早苗、石川 敦史
- 4 オブザーバー 加藤 晴康（南部協働センター所長）
- 5 欠席委員 鈴木 宏幸
- 6 学 校 谷野 幸代（校長）、平本 智之（教頭）、近藤 仁志（教務主任）、
中村 朝実（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 会議録作成者 中村 朝実（CSディレクター）
- 9 会長の選出及び副会長の指名
中村委員から、高須委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。副会長については、高須会長から柳川委員を指名する旨の報告があった。
- 10 議長の選出
議長の選出について、高須会長から中村委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項
 - （１）学校運営の基本方針、児童に育てたい力について
 - （２）夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について
 - （３）竜禅寺小学校いじめ防止基本方針について
- 12 会議記録
司会より委員総数１０名のうち９名の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。
 - （１）学校運営の基本方針、児童に育てたい力について
学校運営の基本方針や児童に育てたい力の重点について、谷野校長から説明があり、委員から以下の意見が出された。
 - ・教職員のための研修プログラムはあるのか？（高橋委員）
→新規採用教職員が２名いる。校内で研修の時間を設定している。また、校外研修として年間で十数回計画されている。（教頭）
→研修主任が、研修計画を立てみんなで校内のベテラン教員の授業を見て学んだり、AIを活用する研修も実施したりしている。（校長）
 - ・最近では、褒めて伸ばすことをよく言われているが、自分自身を肯定できような手立てがあると良い。（石川委員）
 - ・自己肯定感について、褒められることに慣れていない。サッカー指導の経験から、良いところを伸ばしていくことで関係性も良くなっている。教育というより育て方である。学校運営協議会から親御さんにも伝えていくことがで

- きたらよい。(高須委員)
- ・ 竜禅寺小学校の子供はしっかりと挨拶ができる。とても良い。(高須委員)
 - ・ 図書ボランティアについて、足りているか？(高須委員)
 - 今3人で活動している。南校舎に図書室がある。休み時間が短くて、北校舎から来る児童が少ない。利用者が減っている。来室するのは南校舎にいる3年生やたつのこ学級の児童が中心。(高橋委員)
 - ・ 図書室の利用者増加のための手立ては？(高須委員)
 - 読み聞かせや紙芝居などのイベントを企画している(高橋委員)
 - 最近の子は、パソコンやスマホが中心。読み書きも大事。我々も、すぐに検索してしまうが頭を使うことをしていきたい。(新井委員)
 - ・ 古い本の痛み具合は？
 - 予算がついたので、年度初めに修理している。ボランティアの募集は、一昨年、回覧板で案内したが誰も来なかった。(高橋委員)
 - ・ 図書室に興味を持ってもらう活動をすれば良い。(高須委員)
 - 年度初めに図書館オリエンテーションをやっている。(高橋委員)
 - ・ タブレットの勉強も良いが人と人とのコミュニケーションが大切。不登校児童はどんな感じか？(高須委員)
 - 4月は、比較的良い。欠席者は一桁の日もある。5月の連休明けでどうなるか・・・(教頭)
 - ・ 先生も子供たちとコミュニケーションをとっていきたい。竜禅寺小はできている。(高須委員)
 - ・ 保護者の視点も入るが、いろいろな児童がいる中で先生が精神的に大変なのが伝わってくる。先生が精神的に疲れてしまうのが心配。そのあたりのフォローができたらいいい。(青島委員)
 - ・ 挨拶と返事が大事。挨拶は何度でも言うことでプラスになる。しっかり返事をして、分からないことは分からないと言った方が良い。目を見て挨拶をする。(北井委員)
- 協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

- (2) 夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書について
夢育やらまいか事業の学校運営協議会設置校加算分に対する意見書について、教頭から説明があり、全員異議なくこれを承認した。

- (3) 竜禅寺小学校いじめ防止基本方針について
『竜禅寺小学校いじめ防止基本方針』について教頭より説明を行った。昨年度の本校の認知件数は147件。毎学期児童用のいじめアンケートを実施している。触法行為については、警察と連携することがある。情報モラルについても指導している。

連絡・報告事項

- ・「まぜこぜまるシェ」の紹介。（南部協働センター加藤所長）
- ・給食支援ボランティア、図書ボランティア、読み聞かせボランティアなど今年度もよろしくお願いします。（高須委員）
- ・学校運営協議会の年間開催計画などについて（教頭）

次回の学校運営協議会は令和8年7月23日（木）午後1時30分から会議室にて開催する旨の報告があった。